# Willワイル

枚方市男女共生フロアだより

令和4年(2022年)11月発行

#### 性暴力を、なくそう!!

#### ◆11月12日から11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です◆



暴力の根底には被害者の人権の軽視があり、対象の性別 や間柄を問わず、決して許されるものではありません。暴 力の現状や男女間の格差を踏まえると、特に女性に対する 暴力をなくすための取組が一層求められるところです。国 が定める「女性に対する暴力をなくす運動」の令和4年度 のテーマは「性暴力を、なくそう」です。

人を心身ともに深く傷つける性暴力をなくすために一 番大切なことは、正しい知識を持つことだと思います。歪 んだ性のイメージが性暴力につながることも多く、性につ いて素朴な疑問を抱く子どもの頃から、互いを尊重し合い 大切にするという人権の視点に立った適切な性教育を受 けることが重要になります。

一方、学習指導要領には「人の受精に至る過程は取り扱 わないものとする」「妊娠の経過は取り扱わないものとす る」という、いわゆる「はどめ規定」があり、子どもたち が体系的に知識を得る機会が十分に保障されていないこ とが、これまでも問題視されてきました。子どもは、大人 がうやむやにごまかしていることを「かくすべきものであ

る」と敏感に感じるものだと思います。子どもは大人が思うより、物事を理解する力を持っているものです。 世界的には、ユネスコ「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を参考にした包括的性教育が主流となって おり、科学的に正確であることはもちろん、ジェンダー平等や性の多様性も含んだ人権尊重を基盤とした取組 が行われています。

人が自分らしく生きるために大切な性と生殖について、当たり前に話ができ、科学的に正確な知識を得るこ とができる社会こそが、性暴力の予防の基盤となるものです。そのためには、性をタブー視せずに正面から向 き合い、自分事として真面目に、そしてもっと気軽に話をし続けていくことが必要ではないでしょうか。 性暴力をなくすために、わたしたち大人にできることを考えてみませんか。

#### **c**ontents

- (1) ウィルコラム (2) 今年も平和の鐘カリヨン「ヒラリヨン」をパープルライトアップ
- (3) 男女共同参画週間事業動画講演「無意識の思い込みに気づけば人生が変わる」
  - 図書紹介

(4) 図書紹介(続き) ウィルからのお知らせ

#### 今年も平和の鐘カリヨン「ヒラリヨン」をパープルライトアップ

#### 11月18日(金)、25日(金)いずれも午後6時~8時



「女性に対する暴力をなくす運動」期間にあわせて、全国各地で 啓発イベントやキャンペーンが展開され、様々な施設でパープルラ イトアップが実施されます。

枚方市では、ニッペパーク岡東中央にある平和の鐘カリヨン「ヒ ラリョン」を紫色にライトアップします。暴力根絶の願いと、被害 者の方に向けては「1人で悩まず、まずは相談してください・・」 というメッセージを伝えます。

望まない性的な行為は性暴力です。たとえ接触がなくても、性的 な言葉や行動であなたの心やからだを傷つける行為は性暴力です。 最近ではインターネット上で行われるデジタル性暴力(性的な撮影 や頒布、脅し、保存、フェイクポルノを作るなど)も増えています。 相手との関係、年齢、立場、セクシュアリティなどは関係ありませ

ん。身近な人や夫婦・恋人の間でも起こります。被害にあったのはあなたのせいではありません。恐怖や不 安で混乱し、どうしていいかわからない、怒りや悲しみが押し寄せてきて、辛くて助けがほしい、そんなと きは相談できる場所があります。

暴力をなくす運動



#### 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

はやくワンストップ #8891

※ワンストップ支援センターでは、あなたの気持ちを第一 に、必要なサポートを一緒に考えます。プライバシーに 配慮し、秘密は厳守します。安心してご相談ください。

**DV 相談**+ (プラス) DV に関する相談

つなぐ 0120-279-889

☑ 電話・メール 24 時間受付

☑ チャット相談 12:00~22:00

☑ 10 カ国語対応



Curetime (キュアタイム) 性暴力に関する相談

- ☑ 毎日 17:00~21:00
- ☑ SNS 相談(10 カ国語対応)

枚方市ホームページ

☑ メール相談

女性に対する暴力をなくす運動



#### 枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」

072 - 841 - 3134 (専用電話) 072 - 846 - 7813 (専用FAX)

平日午前9時~午後5時30分

- ~「DV かもしれない」と思ったら、一人で悩まず相談してください~
- ・大阪府中央子ども家庭センター 072-828-0277(平日午前9時~午後5時45分)
- ・大阪府女性相談センター 06-6949-6022、06-6946-7890(平日午前9時~午後8時) 06-6946-7890 (夜間・祝日)



#### 男女共同参画週間事業動画講演を開催 「無意識の思い込みに気づけば人生が変わる ~アンコンシャスバイアスを知る、気づく、対処する~」

男女共同参画週間事業として、講演「無意識の思い込みに気づけば人生が変わる」の動画配信を7月27日(水) から8月9日(火)まで、動画上映会を男女共同参画活動ルームにて8月4日(木)に開催しました。講師に 一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所代表理事の守屋智敬さんをお迎えし、自分にもアンコンシャスバ イアスがあることを知って、気づいて、どう対処していけばいいのかについてお話していただきました。

受講者からは、「自分自身にも思い込みがあることに気づいた」「身の回りに起きたことが自分のアンコンシ ャスバイアスが原因とわかった」「こうだと決めつけて話さないように意識しようと思う」「これまで普通、当 たり前と思っていたことにアンコンシャスバイアスがあった」「アンコンシャスバイアスが他人や自分を縛り、

可能性を狭めていることに気付いた」「わたしを主語にアンコンシ ャスバイアスに向かい続けることが大事とわかった」など、多くの 反響がありました。

動画講演とすることで、「コロナ禍でも参加しやすかった」「自分 の都合のいい時間、場所で視聴できてよかった」という声も寄せら れ、多くの方にご視聴いただくことができました。

男女共生フロア・ウィルでは、今後も一人ひとりがイキイキと活 躍できる男女共同参画社会を実現するための取り組みを行ってま いります。



#### ウィル図書コーナーラインナップ

暴力を受けていい人はひとりもいない!! この世界から暴力の根絶を目指して・・・

#### 『性犯罪被害にあうということ』

突然、性被害にあったその日から、一日たりとも事件の影響を受けずに過ごした日は なかった・・気がつくと涙が流れている、そんな自分とうまく付き合っていくしかない。 社会や周りの人たちから思い知らされた常識。変わってしまった身体・考え方、家族 や恋人・友人との関係。性犯罪の被害者は日々辛さを抱え、社会に見放されたような疎 外感を持って憤っている。そして知ってほしいと願っている。

被害者に視線を向けるときの入り口として読んでほしい一冊。



小林 美佳/著 朝日新聞出版



#### 『性犯罪被害とたたかうということ』

性犯罪の被害者が自分の体験をひた隠しにし、ひっそりと暮らさざるを得ない日 本社会の現状がある。その中で、今できることを考えて行動し、同じ被害者の相談 を受け続けてきた著者が伝えたいこととは・・。

被害に遭った人だけでなく、それを支える周囲の人たちにも向けた「理解」に近 づくための一冊。

小林 美佳/著 朝日新聞出版

#### 『それはデートでもトキメキでもセックスでもない』

かなりの数の女性が知り合いの加害者から性的な暴行を受けながら、どこに も報告せず、誰にも相談していなかった・・・ 被害者は何が起きたかを理解 するのが難しく、何年も前の出来事の後遺症に苦しむ。

顔見知りによるレイプ犯罪の実情を明らかにし、「なかったこと」にさせ ない怒りの書。版を重ね続けるロングセラーノンフィクション。

> ロビン・ショワーツ/著 イースト・プレス出版



### 性暴力と刑事司法



信山社

#### 『性暴力と刑事司法』

性刑法の分野はこれまであまり注目されることがなく、法実務家の間でも 認識が不十分であった。そのため、司法における二次被害が後を絶たないこ とから、わが国では、この分野における刑事司法の改革が極めて重要な課題 となっている。

諸外国での改革の経過と到達点を紹介しながら、刑法の規定、刑事司法の 運用、裁判における問題点を解き明かす。

大阪弁護士会人権擁護委員会

性暴力被害検討プロジェクトチーム/編

#### 『告発と呼ばれるものの周辺で』

日本では性被害にあっても、必ずしも法律が被害者を守ってくれない。被害者 の声はなかなか信じてもらえず、性犯罪や性暴力に対して彼女ら彼らの上げた声 はかき消され、世の中に響いてこなかった。

しかし、その声の中から、内省もやさしさも前に進もうとする力も感じ取るこ とができるはずなのだ。 小川たまか/著

本書は社会にまだ届かないそれらの小さな声の集積である。

亜紀書房



枚方市駅

道

至 市役所

バス ロータリー

サンプラザ

1号館

## 女性のための健康講座 昨年好評だった動画を再配信します

配信期間:11月1日~来年1月末まで

申し込みは 市ホームページから



枚方T-SITE

ウィルは女性も男性もいきいきと暮らせる社会づくりをめざす枚方市の拠点施設です

#### 枚方市 男女共生フロア・ウィル

〒573-0032 枚方市岡東町12番3号 ひらかたサンプラザ3号館4階



TEL 072-843-5636 FAX 072-843-5637 E-mail iinken@citv.hirakata.osaka.ip 業務時間 9:00~17:30 (土日祝日、年末年始休所) ※ただし、火・木は20:00まで、第1土曜日は9:00~17:30まで受付

【女性相談のご案内 お問い合わせ申し込みはウィルへ】

電話相談 (専用電話072-843-7860) 火曜日:15:00~20:00 水曜日:13:00~17:00 木曜日:10:00~15:00 水曜日:13:00~16:10 木曜日:14:50~19:30 金曜日:10:00~15:00

(面談 要予約 1人1年度1回限り) 第1土曜日:第4火曜日:10:20~12:50 第2金曜日:13:20~15:50 第3木曜日:17:20~19:50

【男性電話相談】(専用電話072-843-5730) 第1土曜日:14:00~17:00 第4木曜日:18:00~20:00

【LGBT電話相談】(専用電話072-843-5730) 第1木曜日:15:00~20:00